

※ 今週のアウトルック (1/27~1/31)

先週は、後半から円高ドル安状況が強くなりました。
株式市場も調整傾向が強くなり、一気にリスクオフムードが支配的となりました。
新型コロナウイルスの感染患者が一気に増えて、警戒感が増しているようです。

今週は、冷え込み始めた市場取引が落ち着きを取り戻せるのか。
そのあたりがまずは焦点となりそうです。

先週のドル円は109.2円付近まで下落して、そのまま週末を迎えています。
テクニカル的にはこのまま下落を示唆するものが増えています。

今週このまま再浮上するきっかけが得られなければ、108円付近まで下落してしまう可能性が強まることとなります。

NYダウの状況もあまりよろしくないことなどから、大きな転換期を迎えている可能性もあります。

ドル円の予想レンジは107.6円から110.2円です。

先週のユーロ円は、後半から下落スピードが速まり、120.5円付近で週末を迎えています。
今週は、今年に入ってからのサポートラインとなっている120円付近で踏みとどまれるかどうか、まずはポイントとなりそうです。

留まれなかった場合には、117円付近までの急落の可能性も浮上することとなりそうです。

ユーロ円の予想レンジは117円から122.5円です。

ポンド円は他の通貨ペアの影響を受けずに、142円から144円付近の狭いレンジ内での動きとなっています。

ここを抜け出すには何か大きなきっかけが必要なようです。

ポンド円の予想レンジは141円から145円です。

週明け早々、反転の兆しが見られない場合には、急落する可能性も浮上してくるよう
思います。月曜日のNY市場までの動きがポイントとなりそうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。